

# (一財)九州オープンイノベーションセンター (KOIC) の産業技術振興事例

【支援企業】 粕谷製網株式会社

所在地：長崎県諫早市川内町485

【支援項目】 低コスト化・難燃性ニーズに対応した樹脂製亀甲網の開発

資本金：4,100万円

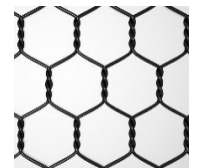
従業員：95人

【課題】 ・海面養殖業分野と土木業分野：樹脂製亀甲網は熟練技術者の調整、監視により人件費が増大、網の不良率が高い  
・建設業分野：防火のため難燃の樹脂製亀甲網の要望が多い

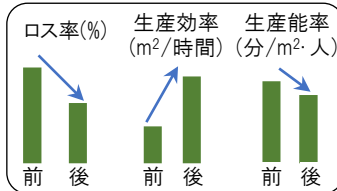
樹脂製亀甲網の低コスト化、難燃性にチャレンジ！！



【取組結果】 ・樹脂(ポリエステルモノフィラメント素材)の難燃性を確保  
・AIを活用した編網装置を開発  
⇒システムによる異常監視及び制御の自動化により編網ロス率、人件費を削減でき、コスト低減！！



樹脂製亀甲網



第9回ものづくり日本大賞  
優秀賞受賞！！(2022年度)  
「AIを活用した世界初の樹脂製亀甲網の開発」

2018年度  
9月 ニーズ調査(KOICコーディネータ)  
10月  
    ) ブラッシュアップ研究会(コーディネータ案件)\*  
2月

課題解決のための体制(産学連携、共同開発企業)及びスケジュール等を検討

※九州Earth戦略に基づくイノベーション創出事業(JKA補助事業)

研究会メンバー

【事業管理機関】(一財)九州産業技術センター(現KOIC)

【座長】KOICコーディネータ

【事業化実施機関】粕谷製網(株)

【事業化サポート】長崎県工業技術センター

【適宜参加】(国研)産業技術総合研究所、(独)中小企業基盤整備機構 等



KOICによる提案書作成支援

2019年度  
    ) 2021年度  
戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)\* 基盤技術分野：材料製造プロセス  
※ 2022年度より成長型中小企業等研究開発支援事業(Go-Tech事業)

サポイン研究共同体

【事業管理機関】(一財)九州オープンイノベーションセンター(KOIC)

【研究開発実施機関】

国立大学法人長崎大学

長崎県工業技術センター

東レ・モノフィラメント(株)

粕谷製網(株)

【アドバイザー】有馬屋水産(株)、(株)カミナガ、(国研)産業技術総合研究所、システムファイブ(株)等の九州内外の産・学・官の各機関

難燃性樹脂の開発  
AIを活用した編網  
技術確立



地域を跨いだ体制を構築